平成24年4月から第二期中期目標・中期計画期間に入り、本学の使命を明確にし、その使命を果たすために大学運営を戦略的に進めていくこととした。具体的には重点三戦略を策定するとともに、同戦略を支える安定的運営基盤の確立を図るため、経営改革を実施することとしている。

第二期中期計画における重点三戦略

I都市大阪のシンクタンク、「都市科学」分野の教育・研究・社会貢献

■理系と文系の垣根を越えた「都市科学」研究
- 都市型次世代エネルギー研究（人工光合成研究）
- 都市防災研究
- 都市の健康科学研究

■戦略的研究経費の再構築
- 中期的研究推進戦略を策定することで、より大学の方向性に沿った研究に重点化　等

■地域連携センターにおけるシンクタンク窓口の設置
- シンクタンク窓口の一本化

■情報一元化による「大阪市立大学　公開講座」の開設
- 市民が大学の存在を実感できる取り組みをめざして

■二つの方向での産学官連携の充実
- 先端的研究分野での産学官連携
- 地域にねざした産学官連携

II専門性の高い社会人育成

■市立中学・高校との教育の連携強化

■大学院教育の充実

III国際力の強化

■グローバル人材の育成等

■国際研究ネットワークの拠点化